国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長坂田師通副会長青木善明幹事橋口清和

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル泉屋 2F

事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 2060 回 平成 31 年 3 月 14 日プログラム

- 1. 点 鐘
- ロータリーソング 四つのテスト
- 3. ビジター・ゲスト紹介
- 4. 会長の時間
- 5. 幹事報告
- 6. 出席報告

- 7. BOX披露
- 8. 委員会報告
- 9. 外部卓話
- 10. 次週例会案内
- 11. 点 鐘
- 12.

高鍋ロータリークラブテーマ

『ロータリーの心を地域の人に届けよう』

第2730地区ガバナー 川原 篤雄 中部分区ガバナー補佐 安田 秀一

RI テーマ 『インスピレーションになろう』 地区テーマ 『プラスワンの考動を』

3月の月間テーマ 水と衛生月間

本日の例会案内

- *血圧測定・100 万^Fル BOX
- *外部卓話一高鍋農業高校校長 萩原浩二様
- *例会終了後プログラム委員会開催

次週例会案内;3月21日(祝日休会)

次回例会案内; 3月28日(2061回)

*夜間例会&観桜会場所=藤原牧場

18:10 ホテル泉屋出発 18:30 点鐘

第 2059 回 例会内容 (3/7)

■会長の時間

卒業式の季節がまいりました。私は、1979年に日向学院高校を卒業しておりますが、卒業後も現在多くの同級生と付き合っており、それが何となく自分を支えてくれているような気がします。

戦国時代にも三人の不思議 な同級生がいます。永禄十年 (1567年) に生まれた、真田 会長 坂田 師通 君



信繁 (幸村) と立花宗茂と伊達政宗です。三人とも大変な戦上手でありますが、私から言わせれば大変不器用な気が致いたします。この三人の運命が大きく分かれたのは関ケ原の戦いであります。信繁は父昌幸とともに信州上田城に籠り、上方に向かう徳川秀忠の軍勢を足止めし、関ヶ原で西軍が勝っていれば大きな手柄となるはずでしたが、思惑がはずれて、紀州九度山に幽閉されます。宗茂は、東軍の京極高次が籠る大津城を攻め落としていますが、関ヶ原の戦いには間に合わず、敗軍の将となっています。一方、政宗は東軍についたものの、上杉景勝の白石城を攻めていた時に様々な不運が重なり、結局関ヶ原には行けませんでした。

しかし、大坂の陣では三人とも顔を合わせ、信繁は真田丸に籠り、宗茂は徳川秀忠の側近として出陣し、政宗は徳川方として伊達勢を率いて大活躍します。

後に真田信繁の遺児たちは、仙台伊達家の片倉小十郎 に庇護されていきますが、それを依頼したのは立花宗茂 と言われています。

信繁の次男・真田守信は、伊達家の家臣となり、その子孫は幕末に片倉姓から真田姓に戻し、仙台真田家として現在も続いております。立花家と伊達家の間にも濃厚な関係があったようで、立花忠茂(宗茂の養子)の妻は伊達忠宗(政宗の孫)の娘であったり、他たくさんの婚姻関係が成立しています。

伊達騒動の時には、立花家が親族大名として一定の役割をはたしています。1567年に生まれた三人の交流が後の歴史のページを開いたと考えると、同級生っていいなぁと思いますし、また、その出会いというものは不思議な気がいたします。皆様も良い同級生をたくさんおもちのことと思います。

我がクラブでは、橋口君、中武君、多賀君 そして、 森本君、木浦君、緒方隆憲君が有名です。

参考までに1567年生まれは、戦国時代の松坂世代と も呼んでも良いくらいの有名な武将がいます。

武田勝頼、有馬晴信、大友親盛も1567年生まれです。

■幹事報告

■+1 + 10口 <文書案内>

*中部グループ会長幹事会の ご案内

日時 平成31年4月18日

18:30~

場所 ふるさと料理杉の子

会費 6,000円



副幹事 野添勝久君

☆月初めのセレモニー誕生日おめでとうございます。

石井君、 関君、 木浦君



結婚記念日おめでとうございます。

木浦君 岩村君、 河原君



☆会員卓話

久しぶりの卓話でございます。入会して17年目になります。60歳になり、自分を振り返る意味も含めてお話させて頂きます。

高鍋の隣接地、追分に生まれ聖母カトリック幼稚園に 4年間通いました。当時は4 年保育はなく、特例だったと



長濱 博君

思います。年中の時、シーソーで遊んでいたら向かい側の 年長さんが降りて横転し、むかいの病院に運ばれ手術を 受けました。私の額のキズはその時の物です。坂田会長の お父様にお世話になったのもご縁を感じます。

小学校のときは追分分校4年間の複式授業を受け5年から6kmの道のりを自転車で通いました。

中学では陸上長距離に所属しました。血統でしょうか本家の長濵公良は農高を卒業後東洋大に進み、箱根を1年から走り6区山下りを3年連続走っております。高校は打倒小林を胸に宮工に進みました。結果は残念ながら出す事はできませんでした。大学進学箱根の夢は経済的な理由から断念、凸版印刷グループに就職しました。

今、話題の日清食品のカップヌードルが1971年に発売され1973年にアメリカに進出、この「フタ」の印刷を担当しました。3交替勤務で超多忙の日々でした。工場勤務から営業転職に希望しましたがかなわず退職、東京に出て講談社の書籍の外販会社に就職し、念願の営業につき全国回る経験をしました。すばらしい人々に出会い営業のノウハウを叩き込まれ、お蔭様でコンテストでNo.1になることができました。

仕事の延長で、ひと目ぼれした嫁と結婚、27歳のときでした。それを機に宮崎に戻り、地元の印刷会社で営業を担当、又々転勤の話が出て退職、自分で会社を興す事となります。自分で会社を設立したのはいいのですが、電話がならない…それはそのはず。

電話番号誰も知らない、今迄、大企業や地元の名のある 会社勤めですからゼロからのスタートである事を改めて 認識し、そこから名刺を2000枚刷って訪問を開始、しか しそんな甘い物ではありませんでした。

そこで宮崎No.1の企業を取引する事で信用を得たい、 その一心で企業リストを作成し、毎日々靴底を減らす営業が続きました。お蔭様でひとつひとつ結果が出て参りました。

児湯食鳥様、平和リース様、大興不動産様、宮崎県農協果汁様、そして黒木本店様、おべんとランドWesn様の担当し順風な毎日、ところが平成11年保証被りで会社倒産させ多大な迷惑を各方面にかけました。41歳のときでした。債権者集会の中で若いのだから再建しなさいと励まされました。大口の取引先から債権を放棄していただいたりして再びチャレンジする事となり、自分のひらめきとアイデアで勝負をかけ今日に至っております。

政治に身を置く事になった話は又の機会に!七転八起の人生です。

■BOX披露 親睦活動委員長 長谷川 修身 君

<ニコニコ・財団・米山 BOX>

【坂田師通君】長濱君の卓話を 楽しみにしています。よろ しくお願いします。

【河原好秋君】結婚祝のお返し。 【岩村文夫君】結婚記念月だそ うですね。50~年続いてい ます。波乱の中で。



【石井秀隣君】誕生祝のお返しとして。

【藤本範行君】本日長濱君の卓話を楽しみにしています。 【木浦亨英君】誕生日祝、結婚記念祝いのお返しとして。

■出席報告

出席委員 横山 隆 君

(3/7)	
正会員総数	42名
出席会員数	31名
ホーム出席率	77.50%
修正出席率	87 50%

